

荏原

「半導体はガスを多く使うので、温度が上下すると固形物が出る。そうなるポンプ

具体的な業務は。

「オーバーホールは、電子カンパニーに、オーバーホール工場の拡充戦略を聞いた。

荏原の半導体関連の精密・電子セグメントが好調だ。2023年12月期の営業利益予想710億円のうち、約55%を同セグメントが占める。半導体市場の拡大により、製造工程に真空環境を提供するドライ真空ポンプの保守需要が伸長している。戸川哲二執行役員精密・電子カンパニープレジデントに、オーバーホール工場の拡充戦略を聞いた。

半導体用ポンプ保守拡充



「半導体産業が集積

の動きが止まってしま

顧客が最先端の製品を作ろうとすると、ポンプの圧力が変わるので、ポンプの中でさまざまな化学反応が起きる。オーバーホールではポンプを分解して固形物を取り、洗浄して組み直す。部品が損傷していたら交換するこ

顧客の身近にサービス拠点

「一連の投資でオーバーホールの能力は十分ですか。」

「日本では24年に福

よる二酸化炭素(CO₂)排出もある」

「具体的な計画は。韓国では秋ごろまでにオーバーホールの第2工場を稼働させる。京畿道平沢市にある第1工場だけでは能力が足りなくなるので、隣接する場所に建てる。大手メモリーメーカーが次の投資を準備しており、それができてからでは遅い。台湾では組み立ての第2工場を2025年までに建設する計画で、オーバーホールも行う」

戸川 哲二氏

執行役員精密・電子カンパニー
プレジデント

始めました。

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

「マレーシアでは6月にオーバーホールを担う現地法人が事業を

記者の目

研磨(CMP)装置では、台湾にラボ(開発施設)を25年までに建設し、顧客の要望を製品に反映しやすくして競争力を高める。

(戸村智幸)

サプライヤーとして高評価

荏原は台湾の半導体受託製造大手からサプライヤー表彰を何度も受賞するなど顧客から高く評価されてきた。オーバーホール工場新設で、顧客の周辺で保守サービスを担える強みを伸ばす。もう一つの主力の化学機械

研磨(CMP)装置では、台湾にラボ(開発施設)を25年までに建設し、顧客の要望を製品に反映しやすくして競争力を高める。

研磨(CMP)装置では、台湾にラボ(開発施設)を25年までに建設し、顧客の要望を製品に反映しやすくして競争力を高める。

研磨(CMP)装置では、台湾にラボ(開発施設)を25年までに建設し、顧客の要望を製品に反映しやすくして競争力を高める。

研磨(CMP)装置では、台湾にラボ(開発施設)を25年までに建設し、顧客の要望を製品に反映しやすくして競争力を高める。

(戸村智幸)